

守山まるごと活性化プラン検討委員会
第3回 学区別会議（守山学区）

日時：平成25年9月5日（木）

19：30～21：30

場所：守山会館

次 第

1. あいさつ
2. 説明
 - 本日の進め方
 - 第2回検討結果の説明
3. 意見交換（テーブル毎に）
 - 前回のふりかえり
 - 学区のまちづくりの課題と方向
4. 結果の発表・共有
5. 次回の予定など

守山まるごと活性化プラン検討委員会(学区別会議)委員名簿

【 守山学区 】

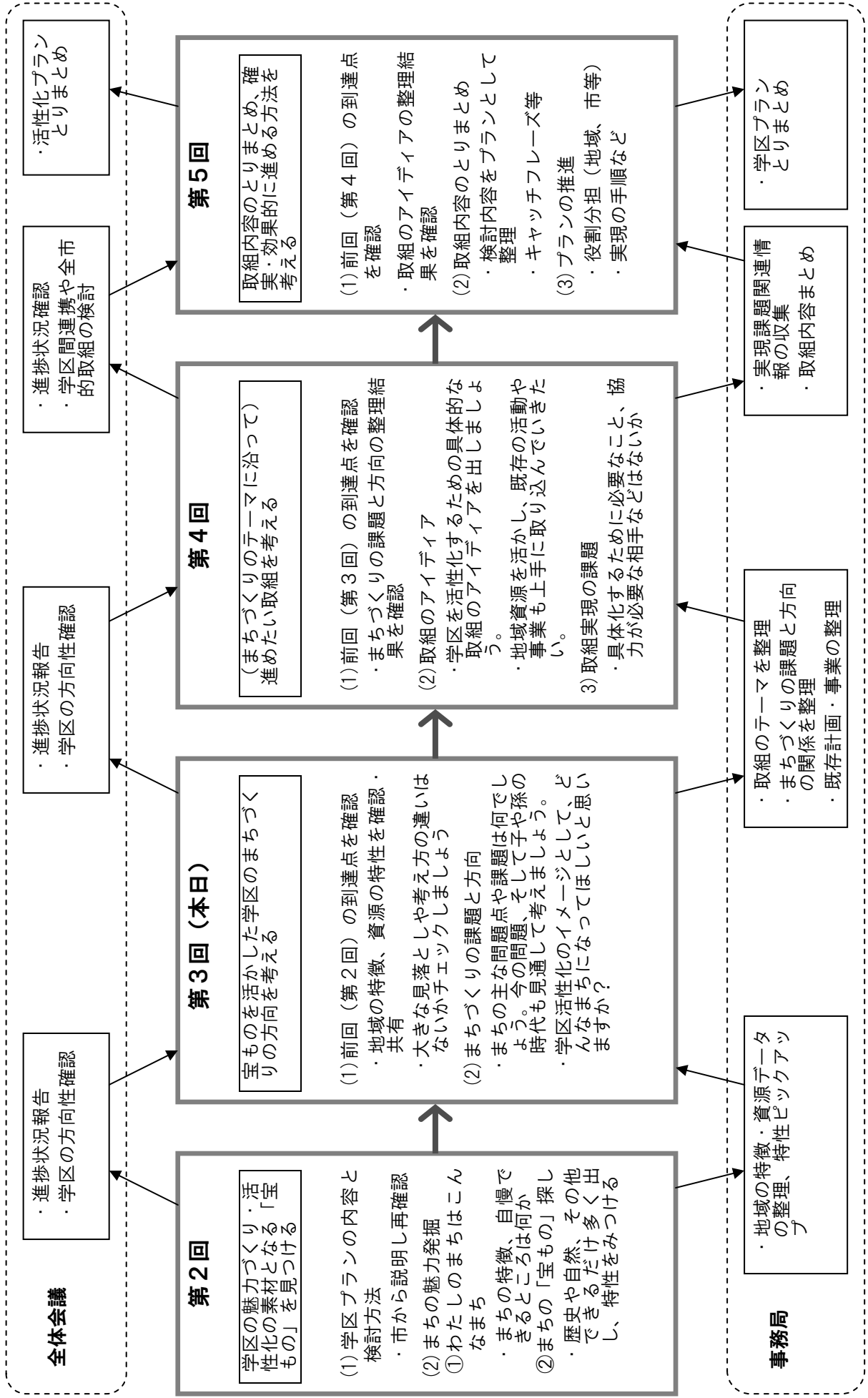
H250731 現在 敬称略

No.	自治会名	名前 (ふりがな)		性別
1	今宿	原田 稔	はらだみのる	男
2	今宿	樋口 知孝	ひぐちともたか	男
3	今宿	石川 博敏	いしかわひろとし	男
4	泉町	堀井 隆彦	ほりい たかひこ	男
5	泉町	堀井 直晃	ほりい なおあき	男
6	本町	和田 信雄	わだ のぶお	男
7	本町	小島 朋毅	こじま ともき	男
8	梅田町	井上 純作	いのうえ じゅんさく	男
9	梅田町	竹村 祐輔	たけむら ゆうすけ	男
10	勝部	藤本 律男	ふじもと りつお	男
11	勝部	小島 良和	こじま よしかず	男
12	勝部	舟橋 光義	ふなはし みつよし	男
13	焰魔堂	伴野 正二	ばんの しょうじ	男
14	焰魔堂	宇野 実	うのみのる	男
15	千代	千代 雅人	ちしろ まさと	男
16	千代	小中 繁	こなか しげる	男
17	阿村	竹中 輝雄	たけなか てるお	男
18	伊勢	園田 耕三	そのだ こうぞう	男
19	伊勢	田中 貞明	たなか さだあき	男
20	二町	筈井 治夫	はずい はるお	男
21	二町	相宮 青一	あいみや せいいち	男
22	古高	今井 和雄	いまい かずお	男
23	古高	梅景 安夫	うめかげ やすお	男
24	大門	中島 勘治	なかじま かんじ	男
25	横江	尾田 隆	おだ たかし	男
26	弥生の里	仁平 宏	にひら ひろし	男
27	大鳥	藤山 直久	ふじやま なおひさ	男
28	大鳥	澤井 良介	さわい りょうすけ	男
29	サムズ守山	弘光 由美	ひろみつ ゆみ	女

事務局

- ・濱崎一志 (アドバイザー：滋賀県立大学 人間文化学部教授)
- ・竹村隆夫
- ・坪内稔夫
- ・田渕誠一
- ・小島秀晃
- ・吉原史雄
- ・貞松純子
- ・高橋和也
- ・足立慎也
- ・前田雅人

学区別会議の進め方



守山まるごと活性化プラン検討委員会 学区別会議 ニュースレター

第 2 回 学区別会議 [守山学区]

平成 25 年 8 月 1 日（木）午後 7 時 30 分から守山会館において、守山まるごと活性化プラン検討委員会の第 2 回学区別会議を開催しました。

最初に「守山まるごと活性化プラン」の目指すもの、検討の進め方などについて事務局から説明がありました。その後、守山学区にお住まいの住民 25 名に、滋賀県立大学の濱崎先生や学生さんも加わり、「地域の特徴、良いところ」、「地域のたからもの」について話し合い、最後に参加者同士で共有しました。

学区別会議の様子

■当日のプログラム

- ①挨拶：千代学区長より
- ②内容説明：プランの内容と検討方法、会議当日のプログラム内容
- ③テーブルに分かれて意見交換：『地域の特徴、良いところ』、
『地域のたからもの』さがし
- ④結果の発表・共有：テーブル毎で話し合った内容を発表して共有



▲テーブル毎に話し合いました

テーブル毎に守山学区の『特徴、良いところ』、『たからもの』について話し合いました



▲話し合いをしている様子です。



▲発表会を通じて情報を共有化しました。

- 4つのテーブルに分かれ、『学区の特徴、良いところ』、そして『たからもの（今まで大事にしてきたものや文化、自慢できるものなど）』を話し合いました。
- 『地域の特徴や良いところ』で出てきた意見の中では、「駅近で生活利便性が高く、人口が増加」、「中山道に関連する街道文化や神社仏閣、遺跡などの歴史遺産が豊富」、「ホテルや水などの自然が大切にされている」などのご意見がありました。一方で、「マンションや宅地開発など、急激な人口増加による新旧住民の融合が難しい」などの課題も出されました。
- 『たからもの』では、地域で継承されている伝統的な祭や住民が主体となって実施している地域活動、学区内に点在する神社仏閣などが多く出てきました。また、ホテルや水のきれいな川など、地域で大切にしている自然環境も守山学区の特徴となっています。

■滋賀県立大学 濱崎先生のコメント

地域の活性化は人の繋がりから始まる。歴史的遺産はもちろん大切であるが、消防団や自治会活動などの地域活動が盛んであることは、大きな宝である。外からの目線で考えた場合と、地域住民が大切に思うものが違うのが興味深い。こういったたからものをどう活かすか、今後一緒に議論していきたい。



■お問い合わせ

守山市政策調整部みらい政策課

〒524-8585 守山市吉身二丁目5番22号

TEL : 079-582-1162 e-mail : miraiseisaku@city.moriyama.lg.jp

守山まるごと活性化計画 守山学区 第3回会議

1. 第2回学区会議の意見まとめ

地域の良いところ、たからものを探すと、以下のような特徴を持つ守山学区が浮かび上がった。

<守山学区のまちの特徴、活かすべき特徴>

■中山道に関連する街道文化や神社仏閣、遺跡などの歴史遺産が豊富

- ① 中山道守山宿があり、街道沿いの町並みや街道に関連する資源が数多く残っており、由緒ある社寺のほか各在所にお寺があると言われるほど多くの社寺が点在している。
- ② 勝部神社の火まつりや古高の鼓踊りなど、地域に面々と続く伝統文化や行事を継承していくことが地域への愛着や誇りにつながっている。

■ホタルや水など自然を残したまち

- ③ 多くの河川や水路がまちなかをめぐり、都市部でありながら、バイカモが見られたり、まちなかのいたるところでホタルが楽しめる。
- ④ 河川や水路などのきれいな水が身近にあり、勝部ではカバタが今でも残るなど、水との関わりが強い。

■駅近で生活利便性が高く、人が集まる地域

- ⑤ JR守山駅があり交通の利便性が高く、買い物などの生活環境が充実している。
- ⑥ 市外からの人口流入による子育て世代が増加し、小学校が2つあるなど子育て環境が充実しており、教育への関心が高い。
- ⑦ 伝統的な祭や夏祭り時には人が多く集まり、歴史探索など観光客も訪れるが、目に見えるものが少ない。

■人口増加により新旧住民が混在

- ⑧ 駅前を中心にマンションや宅地開発による急激な人口増加で、新旧住民が混在しているが、旧の団地では高齢化が進んでいる。
- ⑨ 自治会加入率が高く、自衛消防隊や清掃活動などの地域活動やボランティア活動など住民主体による活動が盛んで、住みやすいまちとなっているが、一方で、自治会役員のなり手不足や活動への不参加など新旧住民の間にきしみが生じている。

1.1 地域の特徴、良いところ

分類	特徴
街道関連資源や由緒ある神社仏閣などが各所に点在	<ul style="list-style-type: none"> ● 歴史遺産が多い ● 旧跡が多く残っている ● 歴史的なものがある ● 宿場町として栄えたので、史跡、寺社が多く、文化の香りが高い ● 中山道の町並みが少し残っている ● 焰魔堂十王寺は平安時代小野篁氏が建て、閻魔大王以下 10 の王様がまつられ、歴史的にも深い物がある ● 過去においては物部村と守山町と分かれていたが現在は一つとなり調和の取れた学区 ● 守山市内でも数少ない古墳群が存在し、歴史の深さが偲ばれる ● 朝鮮渡来人が通信使として通った朝鮮人街道が通じている ● 深い歴史と豊かな自然、伝統のある町で、東京からも歴女の問いあわせ多数。 ● 町民誌が売り切れている。古高町（古高俊太郎の話） ● 各自治体には資源がある ● 忘れられていく資源がある（小字名など）
行事や祭りなどの伝統文化が守られている	<ul style="list-style-type: none"> ● 伝統的な祭りがある ● 鎌倉時代から面々と続く伝統芸能「鼓躍り」が伝承されている。文化を残していきたい ● 小さい町内単位でも伝統行事が守られている（続いている）知力の豊かさ ● 伝統を守る
人が集まる	<ul style="list-style-type: none"> ● 人情味あふれる ● 夏のイベント ● 夏祭りで人が集まる（歩行者天国） ● 人が集まる地域
栗東市との関わり	<ul style="list-style-type: none"> ● 栗東市とのかかわりが大きい（伊勢町） ● 神代の昔から続く「山の神」は栗東町からの繋がりが今も残されている。土産の神の存在が偲ばれる
ホタルなど自然が見られる	<ul style="list-style-type: none"> ● 守山市全体でホタルが見られる ● 水とホタル ● 都市型ホタル ● 自然を残した街づくり ● 福寿院の榎は県下にも数少ない大木であり、注目されている
河川や水路があり、水がきれい	<ul style="list-style-type: none"> ● 河川が網目に広がり、雨水排水が良好 ● 小さい川が多い ● 勝部の中に 7 河川ある。水路が特徴 ● 意外と水がきれい ● 流水がある ● 水道水が十分おいしい ● 水を大切にす
駅に近いなど生活環境が便利	<ul style="list-style-type: none"> ● 駅から近くて便利 ● 買い物が便利 ● 東海道線駅があり、大都市直結の便利さがある ● 市民が利用できる施設がある（あまが池） ● 田園都市守山ではない学区・どの都市でも見られる住宅地か

分類	特徴
	<ul style="list-style-type: none"> ● 道路が整備されている ● 書籍が発売日に買えて、テレビ系列が多い便利さ（地方都市なのに） ● 恵まれ過ぎている学区 ● 土地の高低さがない ● 今は災害が少ない
子どもが多く、教育に熱心	<ul style="list-style-type: none"> ● 教育に関心が高い ● 学校が近い ● 子どもが多い ● 小中学校在校生が多い
人口増加、新旧住民の混在	<ul style="list-style-type: none"> ● 人口増加 ● 守山一の人口密度が高い地域 ● 市外からの人の流入が多い ● 多くの人の出入りがあるなか新旧の隔たりが少ない ● 新旧住民がいる学区 ● 焰魔堂自治会は新しい入居者が多く楽しい学区となりました ● 駅前人口増加、街の崩壊 ● 少子高齢化、核家族化 人口が増えている今だからこそ対策！ ● 朝晩散歩やペット連れ散歩をしている人が多い ● ごみ集積所が150箇所→350箇所に増えた
旧住民の高齢化が進行	<ul style="list-style-type: none"> ● 1986頃にできた団地で高齢化が進んでいる ● 子どもたちの人数が少ない ● 高齢化が進んでいる ● 旧住民の高齢化が問題
新旧住民のへだたり	<ul style="list-style-type: none"> ● 特に子どもたちの将来はあるのか。道徳観の欠如による人の絆が失われている。→道徳の再生のために建物の活用 ● 絆と役員 ● 新住民が増え、旧体制とのきしみが出ている ● ▼町内掃除に若者が出てこない ● ▼梅田自治会として行事のまんねり化と役員のなり手不足 ● 啓発活動、社会に対して気づきを持って
マンションや宅地開発が進行	<ul style="list-style-type: none"> ● マンション多数（梅田町 旧1：新6） ● ▼税率の高い地域で都市計画税に見合う開発 ● 駅前ではマンションが多い ● 最近高いマンションが増えてきた（10階以上） ● 宅地開発が進んでいる ● ベッドタウン ● こじんまりとしている ● 目に見えるものがない（観光スポットまでいってない） ● 特色がない（市全体） ● 急激な都市化 ● 銀座商店街がさびれている（駐車場がない） ● マンションの乱立・計画性のなさ ● まちが壊れている
緑・畑が少なくなってきた	<ul style="list-style-type: none"> ● 開発が進み緑が少なくなってきた ● 農地が減少、田園が少ない ● 田畑と住宅が混在

分類	特 徴
その他	<ul style="list-style-type: none">● 駅の近くに危険そうな工場がある● 工業団地

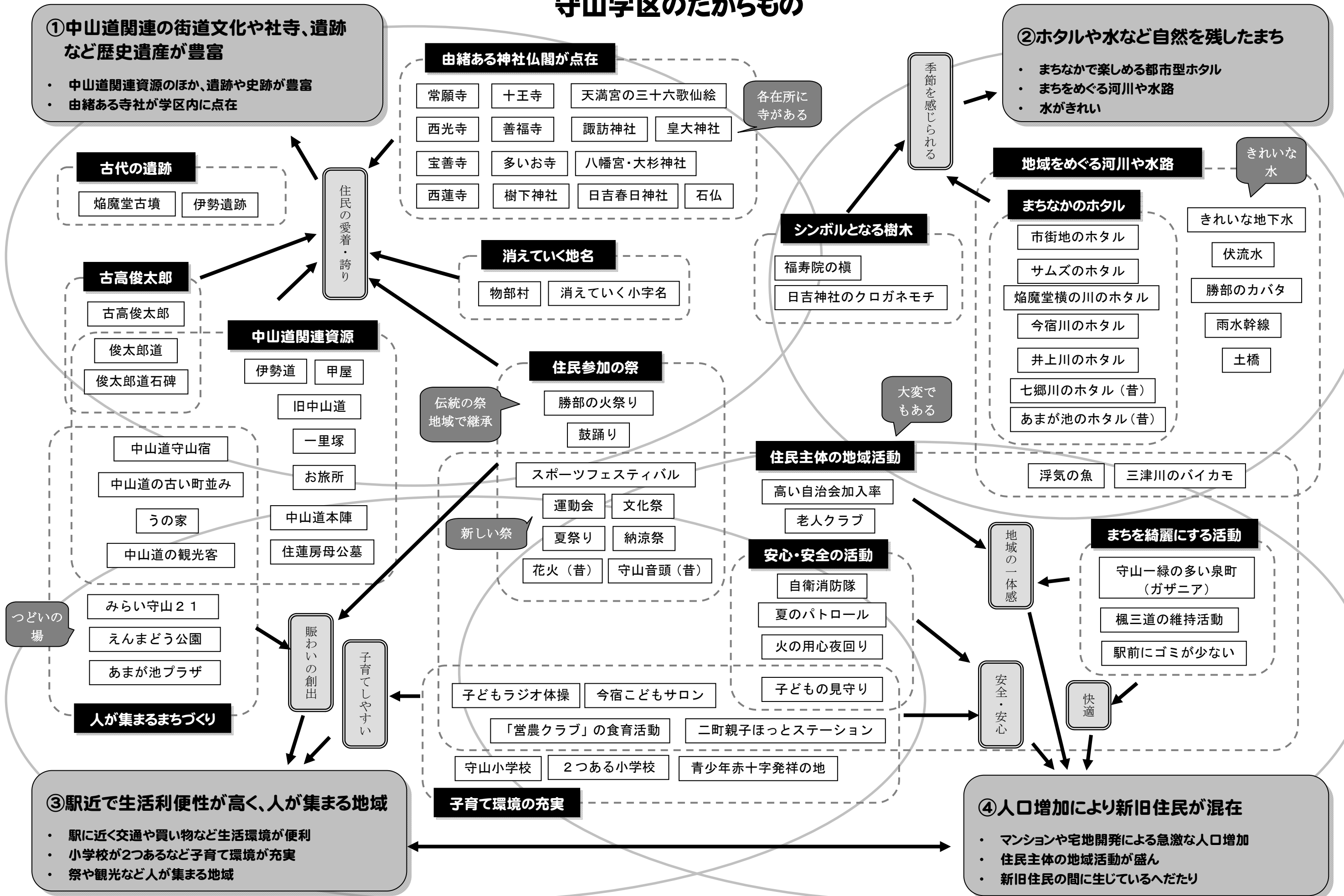
1.2 地域のたからもの

分類	内容	地域	その他
中山道等関連資 源	中山道守山宿		● 誇れるもの N03
	中山道の古い町並み	本町	● うの家 筆忠など
	中山道の観光客		● 地元の人にとっては迷惑でもある
	甲屋、中山道本陣	本町	● すべて保護してこなかった 失望
	うの家	本町	● すべて保護してこなかった 失望
	一里塚	焰魔堂	● 県内で唯一箇所残ったところ
	お旅所	大門	● 伊岐志呂神社
	伊勢道		● 何もないが、名前がいい
	住蓮房母公墓	焰魔堂	● 地元でおまいり
	焰魔堂古墳	焰魔堂	● 5つの古墳があり、うちひとつはえんま堂公園にそのままある
	伊勢遺跡	伊勢	● 活性化の目玉。どう残すのか。ロマンがある。誇れるもの N02 最初の発掘。
	諏訪神社	焰魔堂	● 昔は十王寺だったが、信長の人馬が通り中山道ができ、2つにわかれた。
	皇大神社	伊勢	● 日吉神社ではなく皇大神社という。二つの神がまつられている。日吉神社の正式名称。伊勢神宮とのつながりがある。
	十王寺	焰魔堂	● 平安時代、鎌倉時代の俱生神あり。重要文化財指定すべき。女性の安寿さんがいる。みんなで守らないといけないお寺。焰魔さんがいる。アピールすべき。
古代の遺跡 由緒ある神社仏 閣が点在	天満宮の三十六歌仙絵	本町	● 36枚すべてそろっているのは珍しい。修復されて今後どのように展示するか検討中。
	多いお寺		● 各在所にある
	八幡宮・大杉神社	大門	● 大杉神社は大門町の八幡宮の一角にある
	樹下神社	横江	●
	善福寺	勝部	●
	西蓮寺	勝部	●
	常願寺	勝部	●
	西光寺	勝部	●
	日吉春日神社	阿村	●
	宝善寺	阿村	●
	石仏		● 野洲川回収で出土した石仏が各所に点在。祠に入れてまつられている。

分類	内容	地域	その他
古高俊太郎	古高俊太郎	古高	● 幕末期に日本の夜明けを見る目を持っていた先見性
	俊太郎道	二町	● 中山道から古高俊太郎生家に参るための参詣道
河川や水路がめぐる	俊太郎道石碑	二町	● 「俊太郎道」と書かれており、中山道から俊太郎道の入り口にある。
	きれいな地下水	勝部	● コカコーラや田んぼも地下水を利用
	伏流水		●
	勝部のカバタ	勝部	● カバタが残っている
	三津川		● 伊豆や醒ヶ井までいかなくてもバイカモが見られる
	浮気魚		●
	雨水幹線		● グリーンロード、水につかることがなくなった
	土橋		● 昔川から荷揚げしていた
	焰魔堂横の川のホタル	焰魔堂	● 知る人ぞ知るホタルを大事にしてほしい。護岸工事でなくなったら困る
	サムズのホタル	サムズ守山	● サムズのすぐ西に天然のホタルがいたが、目田川公園が整備されてホタル放流が始まったので、ドーピングされたような気分
子育て	市街地のホタル		●
	今宿川		● ホタル指定保護区域
	七郷川		● 5～6年前までホタルがたくさんいた
	井上川のホタル	伊勢	●
	あまが池	勝部	● S30年前半までホタルがたくさんいた
	守山小学校		● 守山小学校があるので転入した
	青少年赤十字発祥の地	勝部	● 守山小学校に記念モニュメントあり
	2つある小学校		● 守山小学校、物部小学校
	二町親子ほっとステーション	二町	● 二町自治会館
	今宿こどもサロン	今宿	● 自治会が主催（今宿自治会館）
樹木	日吉神社のクロガネモチ	伊勢	● 常緑樹。一押し
	福寿院の槇	古高	● 県下にも数少ない大木であり、注目されている
	楓三道の維持活動		● 楓三道は道路の愛称
住民主体の地域活動	駅前にごみが少ない	梅田町	● 駅周辺を毎月そうじ、道、川
	守山一緑の多い泉町	泉町	● ガザニアのべ3000人

分類	内容	地域	その他
	「営農クラブ」の食育活動	勝部	● 農生産者と子どもの交流
	子どもラジオ体操	梅田町	● 子どもラジオ体操を続けている
	自治会加入率がよい		●
	老人クラブ		● 全員入っているところも
まちづくり	みらい守山21		● まちづくり会社
	あまが池プラザ	勝部	● 複合教育施設（守山小・中・高）。中心市街地活性化交流プラザ
	えんまどう公園	焰魔堂	●
安心・安全活動	子どもの見守り		● 登校、下校 老人クラブ
	火の用心夜回り		●
	夏のパトロール		●
	自衛消防隊		● 学区の消防団が熱心
住民参加の祭	運動会	二町	● 地域のイベント、物部小学校で実施
	納涼祭	二町	●
	夏祭り		● 新旧住民両方楽しんでる
	文化祭		●
	スポーツフェスティバル		●
伝統の祭り	勝部の火祭り	勝部	● 維持して実施されている。誇れるものN01。勝部神社
	鼓踊り	古高	● 鎌倉時代から面々と続く伝統芸能「鼓踊り」が伝承されている。文化を残していききたい
なくなつた祭り	花火		● なくなつた
	守山音頭		● なくなつた
その他	消えていく小字名	勝部	● 勝部の小字名が消えていくので、残すべき
	物部村		● 2大豪族曾我、物部。勝部神社の祭神

守山学区のたからもの



(注) 第2回のワークショップ会議で記入されたもののみ記載。